

## 研究活動報告

### 第65回～69回人口問題審議会総会

前回に引き続き、学識経験者からのヒアリングが月に2回の開催と極めて精力的に行われた。第65回人口問題審議会総会は、中央合同庁舎5号館共用第9会議室において、平成9年4月15日（火）16時30分より18時30分まで開催された。島田晴雄慶応義塾大学教授から「人口減少社会と経済・労働」、藤島安之通商産業省大臣官房審議官から「我が国の経済活動を維持していくための課題と対応策」と題した報告があり、その報告をめぐって質疑応答が行われた。

第66回人口問題審議会総会は、同じく中央合同庁舎5号館共用第9会議室において、平成9年4月24日（木）14時より16時まで開催された。西藤 沖日本総合研究所所長から「少子化と地域問題」、喜多村治雄シニアルネサンス財団会長から「人口減少社会と経済－人生スキームの変更とシニアの目的・自立－」と題した報告があり、その報告をめぐって質疑応答が行われた。

第67回人口問題審議会総会は、同じく中央合同庁舎5号館共用第9会議室において、平成9年5月20日（火）10時30分より12時30分まで開催された。佐藤博樹東京大学社会科学研究所教授から「家庭と両立する仕事のあり方：柔軟な働き方を求めて」、麻生 誠放送大学教授から「少子社会と教育」と題した報告があり、その報告をめぐって質疑応答が行われた。

第68回人口問題審議会総会は、同じく中央合同庁舎5号館共用第9会議室において、平成9年5月30日（金）14時より16時まで開催された。宮島 洋東京大学教授から「少子化（人口減少）と社会保障・財政」と題した報告があり、その報告をめぐって質疑応答が行われた。また、今回は国立社会保障・人口問題研究所の「都道府県別将来推計人口」がまとめられ、その報告があった。

第69回人口問題審議会総会は、同じく中央合同庁舎5号館特別第1会議室において、平成9年6月19日（木）10時より12時まで開催された。山崎泰彦上智大学教授から「女性の就労促進と出産育児のあり方」、山田昌弘東京学芸大学助教授・永瀬伸子東洋大学専任講師から「少子化の社会・心理的要因に関する調査報告」と題した報告があり、その報告をめぐって質疑応答が行われた。

（金子武治記）

### 日本人口学会第49回大会

日本人口学会（会長：山口喜一）の第49回大会は、1997年6月13日（金）、14日（土）の2日間にわたり、麗澤大学において開催された。本大会は、河野稠果運営委員長（麗澤大学教授）をはじめとする多くの方々のご尽力により盛会裡に開催され、活発な意見交換が行われた。

本大会での一つの特徴として、シンポジウムの中で人口と文明に関する議論が行われたこと、3つの共通論題において人口学研究における今日的意義および最新の研究動向が取りあげられたことがあげられる。また、人口に関連した同一の課題に対して人口学のみならず他の学問領域からの異なる視点からのアプローチもあり、近年の人口問題をとりまく学問的拡がりを感じさせるものであった。

本大会の報告題名および報告者は以下の通りである。